



校長通信

令和4年度 19号 令和4年11月7日

和歌山市立河北中学校 校長 戸川定昭

《育友会奉仕作業、お疲れさまでした パートⅡ》

前号で、奉仕作業についての記事で、協力してくれた部活について記載しましたが、水泳部が抜けていました。特に、水泳部は引退した3年生も何人か参加し、熱心に作業をしてきていました。ありがとうございます、水泳部！



《県大会で大活躍！》

11月5日・6日、県内各地で、中体連が主催する県大会が開催されました。本校の卓球部男子が団体戦3位、柔道部男子が個人戦で3位に入賞しました。もっと上位を狙って練習していたかもしれませんが、県大会で入賞するのは容易なことではなく、素晴らしいことだと思います。よく頑張りました。卓球部は、この後、和歌山県を代表して近畿大会に出場します。近畿大会での健闘を祈っています。また、他のクラブも、仲間の良い刺激を受けて、練習に励んでほしいと思います。

《高野山の紅葉、見頃です！》

11月3日文化の日、終日、自由に使える時間があって、高野山に行って来ました。九度山町の慈尊院から、世界文化遺産にもなっている町石道（約20km）をハイキングしながら登りました。アップダウンが多くて、10時に慈尊院をスタートし、高野山の大門に着いたら午後3時でした。5時間もかかったことになります。



高野山のシンボルとも言える壇上伽藍の朱色の柱とモミジの紅葉が、青空に映えて、とてもきれいでした。ここしばらく、紅葉の見頃は続くと思います。お時間ある方は、ご家族で高野山観光をされてみてはいかがでしょうか。健脚に自信のある方は、町石道トレッキングをお勧めします。